

Kyoto City

京都市の取組

祇園祭後祭巡行

京都市 産業観光局 新産業振興室
ライフイノベーション創出支援係長 坂本りっか
平成30年1月29日

文化・観光・大学・製造業・グローバルニッチトップ企業・VC

京都市の特徴

歴史・文化・観光都市としてのブランド力

- 世界遺産「古都京都の文化財」を構成する14の社寺・城のほか、全国の国宝の約2割が集積するなど
3000件を超える文化財の宝庫

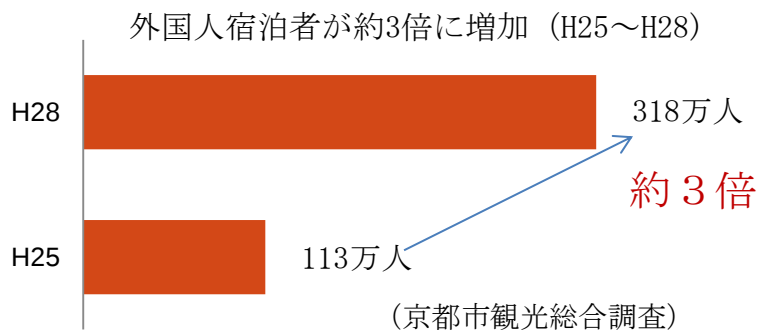


二条城



国宝「鳥獣戯画絵巻」 (甲巻 巻頭) 谷川で水遊びをする兎、猿、鹿を描く。

- 京都を訪れる外国人観光客の増加



米国旅行雑誌「Travel+Leisure」や
「コンデナスト・トラベラー」読者投票で毎年上位に選定



Travel+Leisure

2012年以降
毎年ベスト10入
2014・2015は
2年連続世界一



コンデナスト・
トラベラー

2016年に
世界2位
アジア1位は
3回目

- 新たな文化行政のスタートとなる文化庁の京都への全面的な移転 (平成28年3月決定)

平成29年4月からは移転に先駆けて「地域文化創生本部」を京都市内に設置

＜強化される文化庁の機能(想定)＞

文化芸術活動と産業等との連携・融合による好循環の形成

文化芸術を幅広くとらえた総合的な施策の推進や戦略的な海外発信 など

産学公連携を生み出す「大学のまち」京都

人口に対する学生数の割合が1割

- ① 京都市には39の大学・短期大学が所在。学生数147,137人（平成28年度）
- ② 人口147万人の約1割である約15万の学生が学ぶ「大学のまち・学生のまち」

「キャンパスプラザ京都」の設置

- ① 「大学のまち京都」の拠点施設として京都市が約100億円を投じて設置
- ② 大学コンソーシアム京都の各種事業を展開しているほか、大学のサテライト講習室等として活用



大学の市内回帰及び市内拡充

工場等制限法（床面積1,500㎡以上の大学の設置が制限）の廃止（平成14年）

平成15年度	京都大学	桂キャンパスを開設
平成18年度	立命館大学	朱雀キャンパスを開設
平成19年度	平安女学院大学	京都キャンパスに国際観光学部を開設
平成21年度	同志社大学	神学部、社会学部を京田辺市から今出川キャンパスへ移転
	同志社女子大学	表象文化学部を京田辺市から今出川キャンパスへ移転
平成25年度	同志社大学	文系の全学部を京田辺市から今出川キャンパスへ移転
		産業技術研究所繊維技術センター跡地に烏丸キャンパスを開設（新設）
平成26年度	京都大学	左京区役所跡地に京都大学リーディング大学院の教育研究施設（東一条館）を新設
平成27年度	龍谷大学	国際文化学部を改組し、国際学部を瀬田キャンパスから深草キャンパスへ移転開設
	京都学園大学	山ノ内浄水場跡地に京都太秦キャンパスを開設（新設）
平成28年度	佛教大学	J R二条駅前五角形用地に二条キャンパス西校地を開設（新設）
平成29年度	京都美術工芸大学	元貞教小学校跡地に東山キャンパスを開設（新設）

京都府京都市

2,364事業所



伝統産業がイノベーションで最先端産業に

伝統産業と先端産業の集積



KYOCERA

Nidec
All for dreams

OMRON
Sensing tomorrow™

Nintendo®

GSYUASA

ROHM
SEMICONDUCTOR

SHIMADZU
Excellence in Science

SCREEN

グローバル・ニッチ・トップ企業が集積



鶏卵の選別包装装置
(世界トップメーカー、
世界第2位のシェア)



～世界有数の試作拠点～



SAMCO
PARTNERS IN PROGRESS



半導体製造装置



LEDや半導体レーザー等の
発光デバイス

shisaku
Process Support & Innovation

crossEffect



心臓シミュレーター

ベンチャービジネスの重要性

世界を舞台に活躍する京都企業

○1200年の歴史と伝統を背景に、京都の知識・情報・創造力を基盤として、戦後、世界を舞台に活躍する素晴らしい企業が数多く生まれた。現在も、独自の高度な技術を核に、世界で活躍するグローバル・ニッチ・トップ企業が育っている。

日本発のベンチャーキャピタルの設立(昭和47年1972年)

○京都経済同友会の新進気鋭のメンバーが中心となり、日本で初めての民間ベンチャーキャピタル「京都エンタープライズディベロップメント(KED)」を設立。

京都産業を取り巻く環境の変化

○産業構造の変化

生活様式の変化等により、かつて京都産業の柱であった繊維産業や伝統産業の占める割合が減少。

○グローバル化の進展

有力企業の生産機能が、京都市内から全国、そして世界に移転、拡大する。

ベンチャー企業創出・育成の重要性

○ベンチャーは、産業における新成長分野を切り拓く存在であり、雇用とイノベーションを社会にもたらす、経済活力のエンジンである。ベンチャーから次の世代の主要企業が生まれ、新たな経済成長をけん引することが期待されている。

ベンチャー企業

- 産業の新成長分野の開拓者
- 雇用の創出
- イノベーションの創出

ベンチャービジネス振興の初期の取組

マイコンテクノハウス/京都の開設(昭和58年)

全国に先駆けて、ベンチャー企業向けのインキュベート施設として久世工業団地内に開設。

京都高度技術研究所の設立(昭和63年)

京都リサーチパーク内に、産学連携でIT技術を研究開発し、産業振興につなぐための拠点となる研究所を設立。



産業振興ビジョンの策定(平成7年3月)

「ものづくり」振興を切り口に、行政・産業界・学界が一体となって推進すべき産業振興戦略を明らかにした中長期ビジョンとして策定。その実践方策の中で、未来産業都市・京都の創造に向けて、ベンチャー企業の育成を掲げる。



京都市ベンチャー企業目利き委員会(平成9年～)

「京都市ベンチャー企業目利き委員会」を設置し、起業家やベンチャー企業の事業プランの内容とその技術力や将来性等を総合的に審査し、事業の成立可能性が大きいと評価した優秀な事業プランにはAランクを認定。認定企業には、各種支援を実施。

オスカー認定制度(平成14年～)

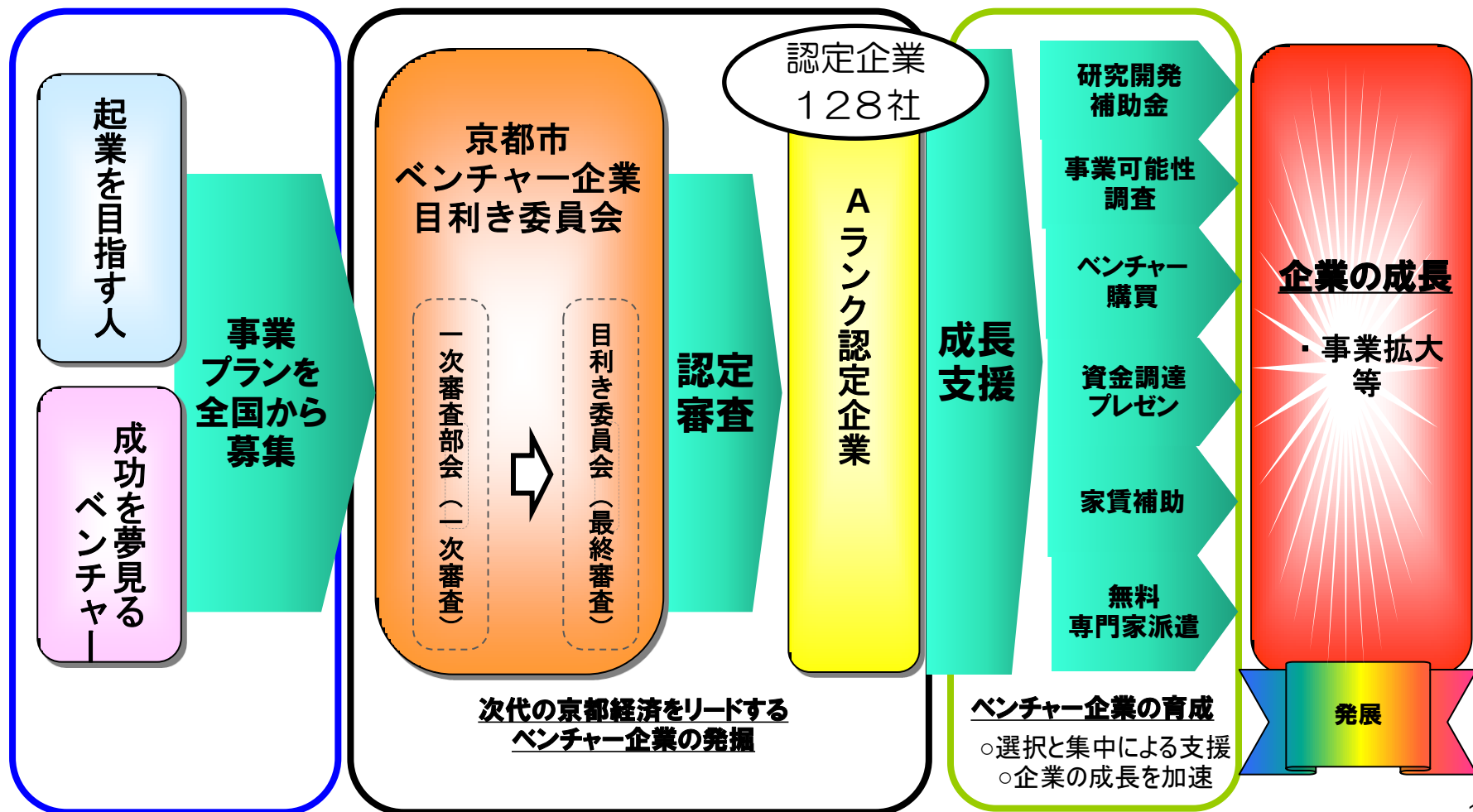
優れた事業計画(パワーアッププラン)により、積極的に経営革新に取り組む中小企業等を「オスカー認定」。認定企業には、各種支援を実施。

ベンチャー企業目利き委員会・立地補助

京都市の支援策 ～ベンチャー・中小企業一般～

京都市ベンチャー企業目利き委員会

次代の京都経済をリードするベンチャー企業を発掘、育成するため、創業を考えておられる方々の資質や事業プランの事業性、技術・アイデアなどを評価します。その結果、Aランク認定をうけた方を対象に、様々な支援策を提供し、事業拡大を支援します。



企業立地促進制度による立地支援①

■ 京都市企業立地促進制度補助金

企業立地 京都市

検索

対 象 製造業，ソフトウェア業，情報処理サービス業を営む方

補助事業 本社，工場，開発拠点，研究所の新增設（賃貸を含む）

補助内容 ① 固定資産税及び都市計画税相当額（土地を除く）

（上限6億円）

② 埋蔵文化財発掘調査費用相当額（上限5千万円）

③ 雨水流出抑制施設設置費用相当額（特定の地域に限る。上限あり。）

○補助期間 中小企業（5年間），大企業（2年間）

※らくなん進都，横大路地区，桂イノベーションパーク地区，久我の工業専用

地域は，更に1年プラス

企業立地促進制度による立地支援②

■ 京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金

対 象	中小企業の方で、次のいずれかに該当する方 ① 京都市ベンチャー企業目利き委員会Aランク認定企業 ② バリュートクリエーション審査委員会オスカー認定企業 京都高度技術研究所オスカー認定企業 ③ 京都市産業技術研究所「知恵創出“目の輝き”」認定企業 ④ 本市が所管・設置するインキュベート施設に入居又は、入居していたことがあり、一定の条件を満たす方
対象事業	事業所の新增設
補助内容	① 固定資産税及び都市計画税相当額(土地を除く) (上限6億円) ② 埋蔵文化財発掘調査費用相当額(上限5千万円) ③ 雨水流出抑制施設設置費用相当額(特定の地域に限る。上限あり。)
補助期間	5年間

インキュベーション施設



京大桂ベンチャープラザ北館

敷地面積 4,000㎡：延べ床面積 2,570㎡

鉄骨造 地上3階建て

賃貸スペース 35室（実験室・研究室・オフィス・スモールオフィス）

平成16年8月から供用開始

大学と連携する成長初期の起業家に対し、起業から実用化、販路拡大等を支援する施設



京大桂ベンチャープラザ南館

敷地面積 3,915㎡：延べ床面積 2,620㎡

鉄筋コンクリート造 地上2階建て

賃貸スペース 32室（実験室・研究室・オフィス）

平成19年1月から供用開始

成長中期以降の企業を主たる支援対象と位置付け、その成長促進を図る施設

大企業や大学の研究プロジェクト、京都大学サテライトラボも入居



クリエイション・コア京都御車

敷地面積 2,180㎡：延べ床面積 2,510㎡

鉄筋コンクリート造 地上3階建て

賃貸スペース 35室（実験室・研究室・オフィス）

平成18年1月から供用開始

健康、環境、ライフサイエンスなどのウェルネス分野における新たな事業展開を目指す起業家に対し、起業から実用化、販路拡大等を支援する施設

企業立地促進制度による立地支援③

■ 京都市新事業創出型事業施設活用推進事業補助金

対 象 各施設の運営者※の入居審査を経て入居する個人又は団体
(※ 独立行政法人 中小企業基盤整備機構)

対象施設 京大桂ベンチャープラザ(北館)
京大桂ベンチャープラザ(南館)
クリエイション・コア京都御車

補助内容 賃借料相当額の一部を補助

補助期間 5年間

(参考)

(平成29年3月末)

	部屋数	入居室数	入居率
京大桂 (北館)	35 室	32 室	91.4 %
京大桂 (南館)	32 室	29 室	90.6 %
クリエイション・コア 京都御車	35 室	33 室	94.3 %

イノベーションハブ京都 賃料補助(H29～)

- ・京都大学医薬系総合研究棟(3階及び4階)「イノベーションハブ京都」において
- ・賃貸室に入居する個人又は団体のうち
- ・中小企業基本法第2条第1項各号に掲げる者

＜以下の場合には交付対象外となります＞

- ・みなし大企業
- ・通算5箇年を超えて「京都市新事業創出型施設活用推進補助金」(クリエイション・コア京都御車・京大桂ベンチャープラザの賃料補助)の交付を受けている。
- ・京都市税を滞納している。
- ・社員に暴力団員等及び暴力団密接関係者がいる。

□ 500円／m² (税込)

□ 1社あたり上限50m²分

たとえば	月 額
48m ² ／1社	24,000円／1社
85m ² ／1社	25,000円／1社

創業支援計画 登録免許税の軽減等

産業競争力強化法第113条第2条第25項に基づき
京都市の「特定創業支援事業」による支援を受けた方には、
本市の証明により、同法における支援を受けることができます。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000170009.html>

創業支援事業 京都市

検索

(支援内容)

- ①創業を行おうとする方が株式会社を設立する際、登記にかかる登録免許税が軽減されます。
(資本金の0.7%→0.35%)
- ②無担保、第三者保証人なしの創業関連保証の枠が、1,000万円から1,500万円に拡充されます
(既に創業している方についても特定創業支援事業による支援を受けることにより保証枠が拡充します)。
- ③創業2ヶ月前から対象となる創業関連保証の特例について、事業開始6ヶ月前から利用の対象になります。

創業をお考えの方は

- ①京都市の「特定創業支援事業」による支援を受け
- ②「特定支援事業による支援を受けたことの証明申請書」へ記入のうえ
- ③住民票の写しを添えて、市役所窓口（産業観光局新産業振興室）へ申請
- ④市長名の証明を発行しますので、創業時に法務局他へ持参してください。

支援体制・計測センター・革新助成・健康長寿分野・設立準備

京都市の支援策

～ライフサイエンス分野対象～

京都市ライフイノベーション推進戦略(H27.3策定)

重点的に取り組む分野

「次世代医療分野」、「健康・福祉・介護分野」、「地場資源活性化分野」



京都市

京都高度技術研究所

京都市産業技術研究所

京都市ライフイノベーション
創出支援センター

(京都大学構内に設置)

京都バイオ計測センター

(京都リサーチパーク内に設置)



- ・医療現場のニーズ把握
- ・研究シーズの事業化支援

大学
研究機関

- ・産学共同研究
- ・医療現場のニーズの事業化
- ・大学の研究シーズの事業化

- ・研究開発支援
- ・事業化支援

地元企業

インキュベート施設

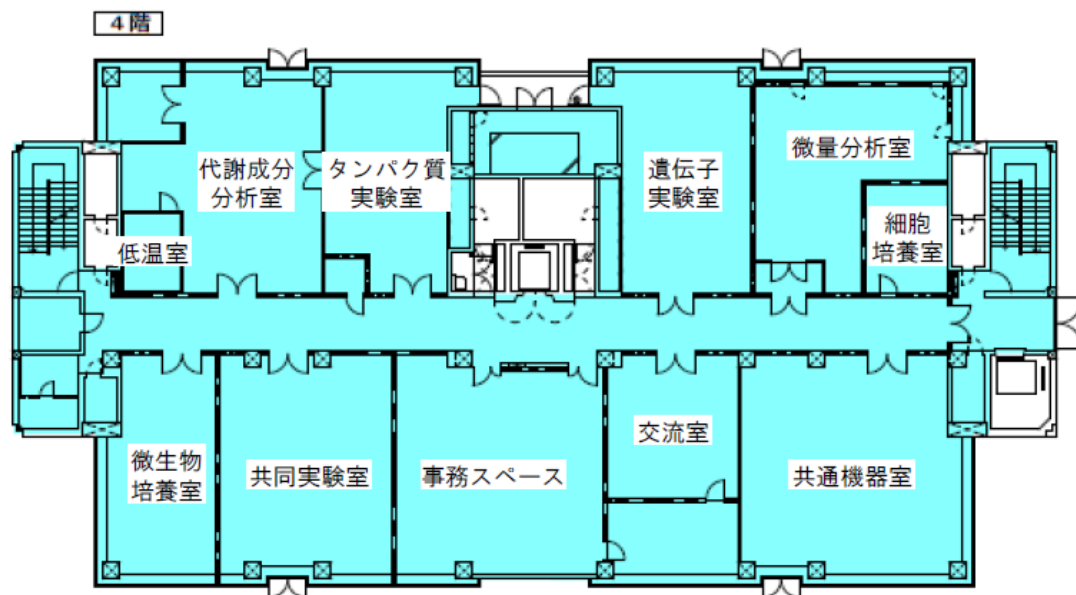
国・京都府等

産業支援機関・団体等

京都バイオ計測センター

主な整備機器

- 顕微レーザーラマン分光装置(2,320円/h)
- DNAシーケンサー(970円/h)
- ヘッドスペースガスクロマトグラフ
質量分析装置(960円/h)
- 液体クロマトグラフ質量分析装置(950円/h)
- SPR(表面プラズモン共鳴)相互作用分析装置
(2,320円/h))



最先端の分析機器を提供
前処理を含む使用方法を説明

高度分析試験機器利用人材育成

- 設置機器の利用講習会を平成23年度から実施。
- 企業・大学研究者等技術者向け及び厚労省事業による求職者向けの2種。

京都次世代ものづくり産業雇用創出プロジェクト

平成29年度

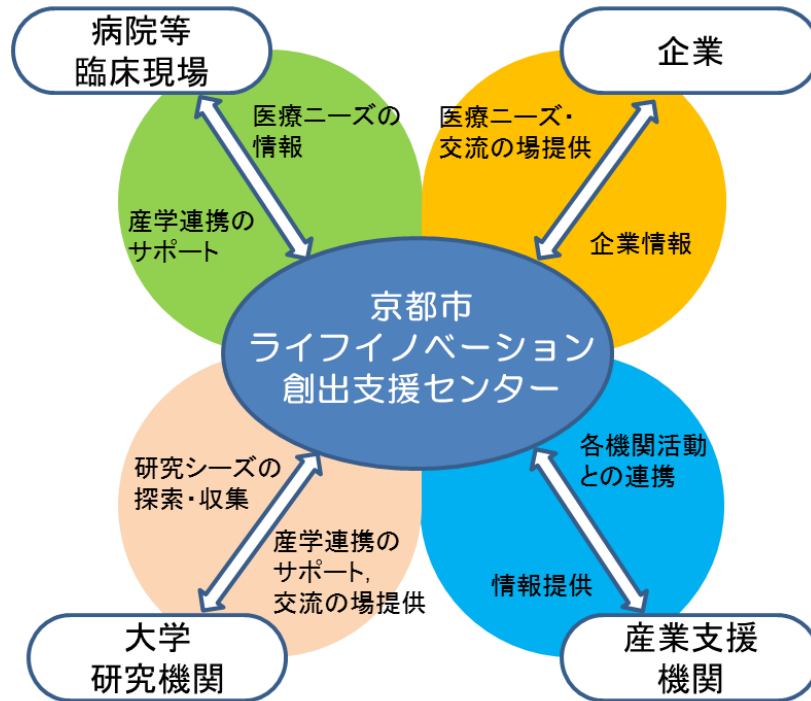
高度分析試験機器利用促進・ 人財育成事業【講習会】

- 第1回 平成29年5月18日(木)
高速液体クロマトグラフィ講習会
《基礎編》
- 第2回 平成29年5月19日(金)
高速液体クロマトグラフィ講習会
《応用編》
- 第3回 平成29年6月15日(木)
ガスクロマトグラフィ講習会
《分析の基礎》
- 第4回 平成29年6月16日(金)
ガスクロマトグラフィ講習会
《質量分析の基礎》
- 第9回 平成29年10月20日(金)
遺伝子実験講習会
- 追加講習1 平成29年11月16日(木)
ガスクロマトグラフィ講習会
《分析の基礎》
- 追加講習2 平成29年11月17日(金)
ガスクロマトグラフィ講習会
《質量分析の基礎》
- 追加講習3 平成29年12月14日(木)
高速液体クロマトグラフィ講習会
《基礎編》

次世代医療分野、健康・福祉・介護分野

京都市ライフイノベーション創出支援センター

Kyoto Lifetech Innovation Support Center



センター長、コーディネータ等7名
 （製薬会社・総合電機メーカーOB、大学研究者）を配置し、
 支援活動を展開

次世代医療分野, 健康・福祉・介護分野

シーズ発掘
・市場探索

研究開発

試作・
事業化

販路開拓

京都発革新的医療技術研究開発助成

- ・対象者:京都市内の大学研究者及び中小・ベンチャー企業
- ・対象事業:新たな医療機器や医薬品の開発につながる革新的な医療技術に関する研究開発
- ・助成金額:上限100万円(大学研究者については, 間接経費を含む130万円)

京都市健康長寿産業事業化促進補助金

- ・対象者:京都市内の中小・ベンチャー企業
- ・対象事業:健康・福祉・介護分野, 医療機器分野等
における新たな製品等の事業化に向けた取組
- ・補助金額:上限130万円(補助対象経費の1/2以内)

事業段階・分野に応じた
きめ細やかな支援を切れ目なく
一貫して実施!

京都市健康長寿産業 展示会出展支援事業

- ・対象者:京都市内の中小・ベンチャー企業
- ・対象事業:健康・福祉・介護分野, 医療機器
分野等の展示会出展
- ・支援内容:小間料等の1/2,
上限30万円の支援

コーディネータによるハンズオン支援

京都発革新的医療技術研究開発助成 応募資格

- 市内に設置されている大学（短大・専門学校を含む。）の研究者（教授、准教授、助手等、当該機関と雇用関係がある方）。但し、市内で研究している研究者に限る。
- 市内に事務所等主たる研究開発拠点を有する
中小・ベンチャー企業者

※いわゆる「みなし大企業」は除きます。

京都発革新的医療技術研究開発助成 助成金額

- **大学等の研究者**

直接経費の上限：100万円

間接経費を含む合計の上限：130万円

大学に対しては直接経費の30%を上限として。

間接経費を支払います。

- **中小企業者**

上限：100万円

※ 助成率：100%

※ 消費税等相当額を含みます。

京都発革新的医療技術研究開発助成 対象事業

新たな医療機器・医用材料や医薬品・診断薬・ケミカルプローブや、健康・介護・リハビリ分野等の開発につながる研究開発

区分番号	区 分 名	区分番号	区 分 名
A-1	医療機器	B-1	医 薬 品
A-2	医用材料	B-2	診 断 薬
C	健康・介護・ リハビリ	D	その他

※ 申請書には「区分番号」「区分名」を記載してください。

過去3年の採択状況（H26～29）

	H26		H27		H28		H29	
	応募	採択	応募	採択	応募	採択	応募	採択
中小企業	18件	8件	24件	10件	21件	10件	13件	4件
大学等研究者	67件	13件	41件	17件	61件	17件	55件	16件
合計	85件	21件	65件	27件	82件	27件	68件	20件

京都市健康長寿産業創出プロジェクト

京都市ライフノベーション創出支援センター (KLISC) ＜プラットフォーム＞

・京都市健康長寿産業
展示会出展支援事業

・京都市健康長寿産業事業化促進補助金
・競争的資金の獲得

製品化,
販路開拓

実証評価

設計試作

病院、介護・福祉施設
での実証評価

商品企画

健康・介護分野での
新規事業展開を目指す
中小・ベンチャー企業

中小・ベンチャー企業(技術力)
×

病院、介護・福祉施設(ニーズ)

・現場ニーズを基に、現場が必要とする商品開発
・中小企業の現場見学によるニーズ発掘など

高い技術力を持つ中小企業等と健康・介護分野の現場をつなぐ産学連携の
プラットフォームを形成し、中小企業等の新事業創出を支援

次世代医療分野, 健康・福祉・介護分野

シーズ発掘
・市場探索

研究開発

試作・
事業化

販路開拓

京都発革新的医療技術研究開発助成

- ・対象者:京都市内の大学研究者及び中小・ベンチャー企業
- ・対象事業:新たな医療機器や医薬品の開発につながる革新的な医療技術に関する研究開発
- ・助成金額:上限100万円(大学研究者については, 間接経費を含む130万円)

京都市健康長寿産業事業化促進補助金

- ・対象者:京都市内の中小・ベンチャー企業
- ・対象事業:健康・福祉・介護分野, 医療機器分野等
における新たな製品等の事業化に向けた取組
- ・補助金額:上限130万円(補助対象経費の1/2以内)

事業段階・分野に応じた
きめ細やかな支援を切れ目なく
一貫して実施!

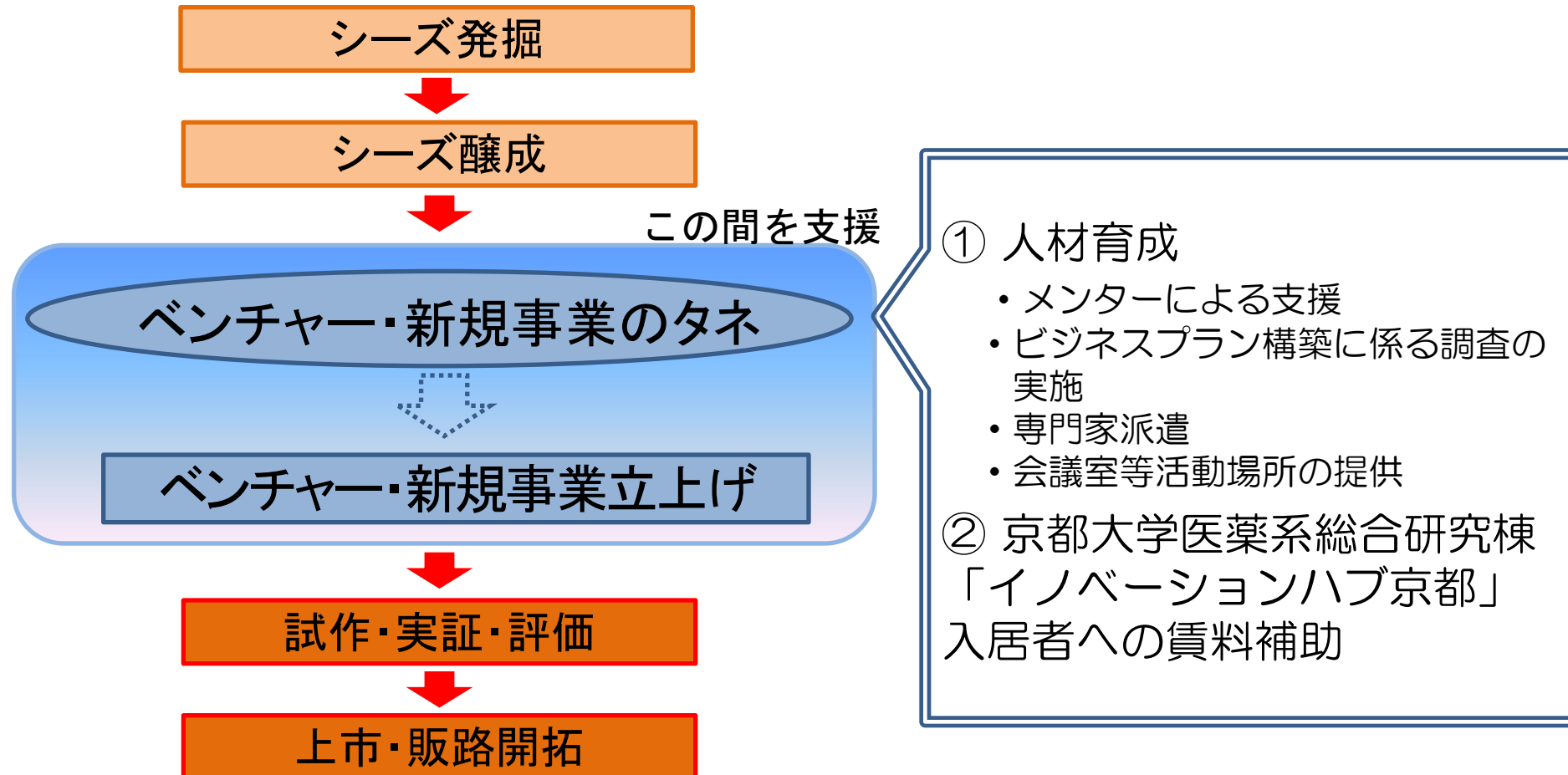
京都市健康長寿産業 展示会出展支援事業

- ・対象者:京都市内の中小・ベンチャー企業
- ・対象事業:健康・福祉・介護分野, 医療機器
分野等の展示会出展
- ・支援内容:小間料等の1/2,
上限30万円の支援

コーディネータによるハンズオン支援

ライフサイエンスベンチャー創出支援事業(29年度新規)

- 大学における研究シーズの事業化を促進するため、ライフサイエンス分野におけるベンチャーの起業を担う人材の育成を行う。
- 創業初期ベンチャーの負担を軽減し、研究開発の促進を図るため、インキュベーション施設の入居者への賃料補助を行う。



問い合わせ

京都市 産業観光局
新産業振興室
ライフバー・ショ創出支援担当

〒604-8571
京都市中京区寺町通御池上る
上本能寺前町488
(本庁舎1階)

TEL : 075-222-3324
E-mail : sanshin@city.kyoto.lg.jp

